

第15回山科文学探訪

野上彌生子著『大石良雄』ゆかりの山科の地を巡る



山科で静かに暮らしていた大石良雄(内蔵助)が討ち入り決意するまでの心の動きを筆致豊かに描く野上彌生子著『大石良雄』。

今回は、討ち入りを前に悩みを抱える大石良雄の人間味あふれた魅力に迫りつつ、物語の舞台となった山科の地を散策しませんか？

<文学探訪コース>

- 大石神社大鳥居前 (集合・受付) - 大石神社(宝物殿・本殿)
- 岩屋寺(遺髪塚、隠棲地碑、大石内蔵助記念館) - 山科神社 (見学・講演)
- 大石神社大鳥居前 (解散)

協力 / ふるさとの良さを活かしたまちづくりを進める会 (略称:ふるさとの会)

日時 令和6年 11 月 30 日 土

13:00~16:00 小雨決行

集合 大石神社大鳥居前

解散 大石神社大鳥居前

案内 ふるさとの会

(鏡山次郎氏、林伸行氏、田村隆弘氏)

講演 鏡山次郎氏「“赤穂事件と山科”について」(仮)

林伸行氏「野上彌生子と“大石良雄”について」(仮)

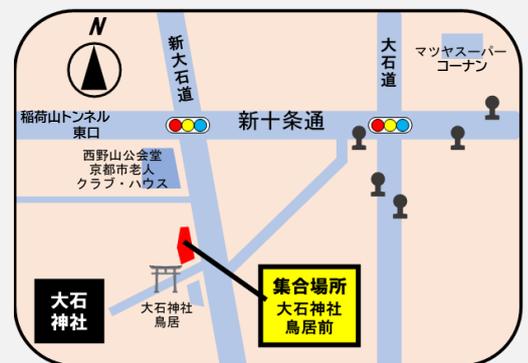
参加費 岩屋寺拝観料 500円

持ち物 飲み物や帽子・雨具等 歩きやすい靴・服装をおすすめします。

定員 **先着 20名**

事前申込制 11月 1日 金

9:30~山科図書館へ電話、または来館にて申込み



※道中に急な坂道、石段がございます。

岩屋寺や講演会場にて靴の脱着があります。

【お問い合わせ】 山科図書館 (公財) 京都市生涯学習振興財団

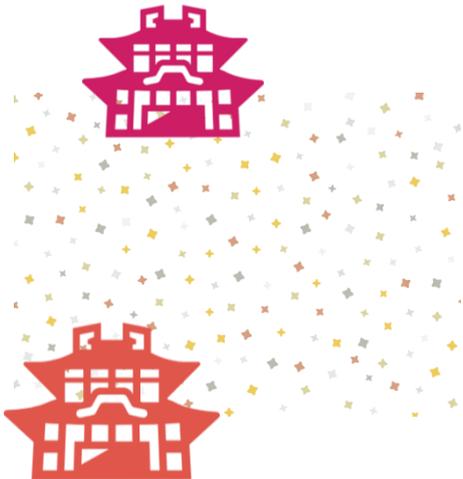
〒607-8086 京都市山科区竹鼻四丁野町34-1 (山科合同福祉センター4F)

TEL (075) 581-0503





ソコスト
5キロ 7,000歩



第15回山科文学探訪

『源氏物語』のモデル!?

ロマンスの逸話残る勸修寺近辺を歩く